

女性活躍推進事業所アンケート【秋田県湯沢市】

個別事業費	484 千円
交付金額	207 千円

地域の実情と課題

【地域の実情】
 ・当市の産業別就業者数は、製造・建設等の第2次産業、小売りやサービス業といった第3次産業就業者数が全体の約87%。
 ・製造業やサービス業といった働く時間や場所に制約がある中で、家事・育児等を担っている女性が多い。

【課題】
 ・市内事業所アンケートによると、女性管理職登用率は平成29年から令和2年度までは目標の20%を維持したが、令和4年度には8.7%に減少。

事業の特徴

○湯沢市内の412事業所に加え、隣町である羽後町の89事業所に対しアンケート調査を実施。

○女性従業員の比率、女性の管理職登用の割合、登用が進まない理由のほか、ワークライフバランス(勤務時間、休暇取得状況など)に関すること、採用に関することなどを調査。

○回答しやすい設問により、多くの事業所に協力してもらえるよう工夫。

○アンケート結果については、内容を検証し、令和7年度以降の事業展開に活用する。

事業の効果

【回収率について】
 ・関係機関と連携し、アンケート調査の周知、依頼を行ったが、湯沢市内事業所412社中、回答は135社にとどまり、回収率は32.8%となった。

【結果について】
 ・回答のあった事業所のうち、6割以上の企業が女性の管理職登用を前向きに考えていると回答。
 ・一方で、登用する職種や業務に関する企業の課題感や、女性活躍を進める上で「女性の家庭的責任」が課題であるという回答も多く、当地域における性別的役割分担意識の根強さが結果として現れた状況。

目的・目標

【目的】
 ・市内事業所を対象にアンケートを実施し、地域課題やニーズを把握。
 ・調査を通じ、働き方や職場環境に問題意識を持つきっかけとしてもらう。

【目標】

- 女性管理職登用に取り組む事業所の割合を80%以上とする
 > 53.1%(R4)→62.9%(R6)
- 事業所アンケートの回収率を50%以上とする > 32.8%

連携団体

- ①経済団体
 - ②市内企業
 - ③教育機関
 - ④あきたF・F推進員
- ①～④の各団体に対し、アンケート調査の依頼、結果の共有を行った。

今後の課題

○地域の女性活躍推進状況を的確に把握するため、継続的な調査が必要
 ○より正確なデータ把握のため、アンケート回収を向上させる必要がある

【課題に対するアプローチ】

- ・アンケートの継続的な実施
- ・事業所に加え、就業している女性を対象としたアンケートの実施
- ・各種セミナーなどの機会をとらえ、参加者を対象に調査を実施

女性活躍推進に関する事業所アンケートの実施

湯沢市、羽後町の事業所を対象としたアンケート調査

【調査概要】

市内及び広域市町村圏内における事業所や女性自身の問題解決に取り組むきっかけ作りとするとともに、地域の課題やニーズ等を把握するため、事業所向けのアンケートを実施する。

【調査・回収結果】

実施期間：令和6年8月1日～9月13日

対象：湯沢市内企業412社、回答数：135社（回答率32.8%）

対象：羽後町内企業 89社、回答数：26社（回答率29.2%）

（令和6年度女性の活躍推進に関する事業所アンケート結果より一部抜粋）

【問5】 今後、女性管理職の登用についてどのように取り組みますか。



【事業所において女性の活躍を推進するに当たっての思い等への自由記述より、一部抜粋】

○すべての従業員が性別に関係なく平等に評価され、活躍できる環境を整えることが重要。性別に関わらず、個々の能力や成果に基づいた支援や評価制度の導入を推進していく。

○育児も家庭責任も女性だけが問題でしょうか？子育て世代が仕事をするうえで家族のサポートはもちろん、会社の理解が必要なのは男性に対しても一緒。古い考え方を捨て、男女関係なく、働きやすい社会になってほしい。

令和6年度 女性の活躍推進に関するアンケート

本調査は、平成27年9月施行の「女性の職業生活における活躍の推進に関する法律」に基づく湯沢市の「市町村推進計画」の策定及び推進状況の確認のため、平成27年度から実施しています。

調査結果及びいただいた御意見につきましては、今後の計画推進の参考にさせていただきたいと考えておりますので、業務多忙の折大変ご迷惑ですが、趣旨を御理解いただき、御協力をお願いいたします。なお、広域圏内の状況確認のため、羽後町内事業所へも調査対象を拡大し実施しております。

結果につきましては、市ホームページに掲載するほか、後日各事業所に郵送いたします。

令和6年8月 湯沢市長 佐藤 一夫

【ご回答にあたってのお願い】

- この調査票は、事業所を調査単位としています。回答は、貴事業所のみ状況についてご記入ください。
 - 個別の事業所が特定されるようなかたちで結果を公表することはありません。
 - 令和6年7月末現在でご回答ください。
 - 回答は同封の【調査票】または【インターネット】で行うことができます。どちらか一方の方法を選んでご回答ください。
- 【調査票】の場合は、当てはまる項目の番号をお選びください。同封の返信用封筒に入れて切手を貼らずに郵便ポストへ投かんしてください。
- 【インターネット回答】の場合は、下記の【URL】または【2次元コード】よりご回答ください。

【URL】
<https://yuzawa-form.com/jyokatsu2022/>

【2次元コード】



※回答は、令和6年9月13日（金）までに投かんまたは送信してください。

【問合せ先】湯沢市ふるさと未来創造部 まちづくり協働課 未来づくり推進班
電話 0183-56-8386 FAX 0183-73-2117
E-mail mirai-gr@city.yuzawa.lg.jp